



## 人権の花を 咲かせよう!!

対馬市  
ヒックス

子どもたちの人権を守ろうと、「2005子ども人権カレンダー」が出来上がり、市内の小学生全員2,428名と全中学校の72クラスなど、2,700部が配付されました。

これは、対馬人権擁護委員協議会と長崎地方法務局対馬支局が作成したもので、毎年市内の6小学校が指定を受ける「人権の花指定校」の子どもたちの写真と各校の「人権標語」が印刷されています。標語は539点応募のあった中から選ばれました。

## 人権紙芝居ができました

子どもたちに、「命の大切さ」「相手を思いやる心の大切さ」を知ってもらうため、対馬人権擁護委員協議会（廣澤秀夫会長）が、ツシマヤマネコを主人公にした「人権リレー紙芝居」を作成し、学校などに贈りました。

紙芝居の原作は人権擁護委員である菅野慶全さんが作成し、絵については、豊小学校5年生の作品です。



## 絵画で「フランス評論家大賞」受賞

対馬をこよなく愛し、対馬を描き続け、画家としてその名声を高めた故津江篤郎画伯の作品が、「フランス評論家大賞」を受賞しました。これは、二科展や現代美術家協会展に出品した「朝市」「魚売り」「石小屋」などの作品が評価されたものです。



### 【故津江画伯プロフィール】

大正4年厳原町出身、対馬中学・京都高等工芸学校卒業。昭和12年大牟田市三井工業学校の教諭となる。昭和23年対馬に帰郷し画塾を開く。昭和28年の第38回二科展に初入選。その後、24回連続入選。昭和53年現代美術家協会展入選。長崎県教育委員会特別功労賞、長崎県民賞など受賞。平成15年1月27日永眠。享年88歳。



「朝市」